

各 位

上場会社名	株式会社 シーズメン
代表者	代表取締役会長兼社長 梶島 正司
(コード番号)	3083)
問合せ先責任者	経営管理部長 保住 光良
(TEL)	03-5623-3781)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年4月3日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,280	45	35	10	12.66
今回修正予想(B)	3,425	△8	△14	△28	△36.58
増減額(B-A)	145	△53	△49	△38	
増減率(%)	4.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年2月期第2四半期)	3,380	△18	△22	△36	△45.85

平成27年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,705	105	90	30	37.99
今回修正予想(B)	6,960	105	90	30	37.99
増減額(B-A)	255	—	—	—	
増減率(%)	3.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	6,749	△59	△69	△83	△106.09

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間におきまして、当社は、4月に実施された消費税率引き上げに対応すべくリーズナブルな価格帯の商品を拡充し、売上高の確保を図ってまいりました。その結果、既存店の売上高前年比は104.3%、全社の売上高前年比は101.3%となりました。

しかしながら、価格を抑えた商品の投入や、消費税率引き上げ後に、実質値下げとなった商品などの要因により、売上総利益率は前年を1.1ポイント下回る48.7%となりました。その結果、売上高は前回予想を上回るものの、営業利益、経常利益、四半期純利益は、前回予想を下回る見込みとなりましたので、第2四半期累計期間の前回予想を修正いたします。

通期におきましては、売上高は引き続き堅調な推移が見込まれるため、前回予想を上回る修正をいたします。利益面では、消費税率引き上げ時の対応による、一時的な利益率低下が改善されるため、売上高の増加と共に、利益額を押し上げる見込みとなり、営業利益、経常利益、当期純利益は、第2四半期累計期間においては前回予想を下回るものの、通期では前回予想を据え置きといたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上